

2016年6月28日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報24号

幹線道路における強盗殺人事件の発生

当地主要紙オ・グローボ電子版「G1」によれば、6月25日（土）の夜間、リオ市北部のパヴァーナ地区付近、当地幹線道路Linha Vermelha（リーニャ・ベルメーリャ）のセントロ地区方面に向かう車線において、女性が頭部を撃たれて殺害される事件が発生しました。警察は、けん銃使用の強盗殺人事件とみて捜査を行っています。

1 発生日時

6月25日（土）深夜

2 発生場所

当地幹線道路（リーニャ・ベルメーリャ）※ガレオン空港より約15キロ北西部

3 発生状況（報道概要）

- （1）上記日時場所において、34歳の女性医師が頭部を撃たれて殺害された。事件は被害者が一人で自家用車に乗っていた際に発生。警察は強盗殺人事件の可能性があるとみて捜査を行っている。
- （2）警察によれば、リーニャ・ベルメーリャのパトロールをしていたBPVE（高速道路警備部隊）のチームが強盗未遂の通報を得た直後、現場に駆けつけたが、到着した時には被害者が発砲を受けた後だった。
- （3）被害者はDuque de Caxias（ドゥキ・デ・カシアス）市にある州立病院に救急車で運ばれたが、その後死亡が確認された。現場に残された被害者の車には少なくとも2発の弾痕が残っていた。
- （4）（同通りは一部がオリンピック期間中に専用レーンとして使用されることから）州軍警察オリンピック対策特別室の司令部は、同地域の警備を強化することを決定した。

4 留意事項

- （1）常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- （2）銃声を聞いた場合は可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- （3）万が一強盗に遭った際には、抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。